

8 月度 例会 個人 山行報告書		報告者	津田 廣一	参加 メンバー	津田 廣一(単独)
		報告日	8/25		
山 域	北アルプス	山行日	15年 8月 08日(土)		
山 名	鷲羽・水晶・赤石岳		~11日(火)		
山行目的	北アルプス最深部の赤牛岳を登る				

配布先
集会:12
山行: 1
リーダー
原紙: 集会担当者

配布先	ルート図 (地図を見て正確に)	8/8 晴れ	8/10 晴れ
集会:12		04:00 起床	04:00 起床
山行: 1 リーダー		04:30 鍋平P発	04:25 水晶小屋発
原紙: 集会担当者		05:00 新穂高登山口 (5:20 B隊と合流し、発)	05:05 水晶岳山頂(20分)
		06:35 わさび平 1本(20分)	06:25 源泉沢の頭 1本(5分)
		07:55 秩父沢 1本(10分)	07:15 手前ピーク前 1本(5分)
		09:00 シンウドケ原 1本(10分)	08:05 赤牛岳山頂(30分)
		10:20 鏡平 1本(20分)	09:45 途中 1本(5分)
		11:40 弓折分岐 1本(20分)	(10:15 源泉沢の頭)
		13:10 双六テン場着	10:30 途中ピーク 1本(5分)
		8/9 晴れ	11:40 水晶小屋(20分)
		03:15 起床	13:05 黒部源流前 1本(5分)
		05:05 双六テン場発	14:00 三俣テン場着
		06:25 三俣蓮華岳分岐	8/11 晴れ
		06:45 三俣蓮華岳山頂 (山頂でB隊・松浦君と合流)	03:10 起床
		07:30 三俣蓮華岳山頂発	05:10 三俣テン場発
		08:20 三俣山荘 1本(10分)	07:10 双六岳分岐
		09:00 鷲羽登り 1本(5分)	07:50 双六岳山頂(5分)
		09:50 鷲羽岳山頂(30分)	08:20 双六岳分岐(10分)
		11:10 ワリモ分岐 1本(10分)	09:50 鏡平 1本(10分)
		11:55 水晶小屋着	11:05 秩父沢 1本(5分)
	2.5 万分の 1 地図 : 上高地、笠ヶ岳、槍ヶ岳、烏帽子岳、薬師岳		12:00 笠新道分岐 1本(5分)
			12:50 ロープウェイ駅下山

〈山行報告〉 8/7】連休渋滞を考慮し、4時に自宅発。しかし、新穂高Pは満員で入れず、鍋平Pへ9:30着。明日の事も考え、早々にカーホテルを造営、睡眠薬を一杯やって窓越しの満天の星空を眺めながら就寝(お休みなさい)。

8/8】新穂高で合流の為、4時半出発、5時に到着。5:20にBパーティと合流、双六テン場へ(Bパーティの行動記録参照)。

8/9】4時半発のBパーティを見送り、予定通りに出発。双六は登らずに巻き道を選択。三俣蓮華岳への分岐でザックをデポし、空身で頂上へ。頂上でゆっくりと360度のパノラマを楽しんでいるとBパーティ&松浦君と再会、喜び合う。三俣で、Bパーティと別れ、松浦君と鷲羽を目指す。急登に喘ぎ、たまたま1本。再び、ポレポレで一步、一步。鷲羽山頂で、松浦君と握手。本日の最高点を祝う。山頂でゆっくりした後、高天原へ向かう松浦君とワリモ分岐で分かれ、水晶小屋へ。

8/10】目標の赤牛を目指し、予定より早く出発。水晶頂上で、ご来光を・・・と思ったが、間に合わず、手前で荘厳なモーニングショーをしばし眺める。水晶山頂で先着者と挨拶を交わし、朝食のお握り(小屋弁当)を頬張る。お腹を満たしたところで、赤牛の山容を確認し、先行者の後を追う。サブザックの為、軽快だ。すぐに追いつき、会話を楽しみながら同行するが、休憩するとの事で先に行く。目印やケルンを頼りに、慎重に岩場を通り、ハイマツの踏み跡を辿る。時間と共に、暑さを感じる。赤牛の山肌が大きく見えているのに、一向に近づいてこない。次のピークこそ、頂上か?と思うが、登ってみると、更に向こうにピークが見える。小屋を出て3時間半、赤牛の頂上へ立つと、山頂1人占め。360度、遮るもの

のない快晴のパノラマを楽しみ、幸福感に浸る。登ってきた数パーティに頂上を譲り、引き返す。12時前に小屋、14時に三俣テン場着。一人、赤牛登頂を祝う。

8/10】今日も天気が良く、せっかくなので、分岐でザックをデポして双六山頂へ。双六頂上へ寄り道するも、荷も軽く、快調に飛ばして新穂高へ。温泉で4日間の汗を流し、美味しい昼飯を食って、3時に新穂高を出る。豊橋の自宅へ8

〈リーダー所見〉 どうしても赤牛へ登りたいという思いから、合宿を諦めての個人山行の我儘となった。初日は、双六テン場まで、Bパーティに同行させてもらい楽しく登る事が出来た。2日目も、Bパーティとの再会や、松浦君との鷲羽登頂と気の合った仲間との山行も楽しみながら、目標であった赤牛も登れた事は、最高の結果となった。個人山行の我儘も認めてくれた仲間

間に感謝したい。



確認
(リーダー)
津田
15.8.20
作成
(報告者)
津田
15.8.16

ヤッター！赤牛岳登頂

←8月10日のご来光